様式第１号（第４条関係）

豊明市行政評価制度 「施策」評価票

施策評価票番号	28

１■施策の概要

１－１施策の名称	交通対策				基本施策コード	３－１－２
１－２担当	部	企画部	課又は施設	企画政策課	評価票作成者	課長　横山孝三
１－３総合計画における施策の体系	①節	都市基盤・産業振興「いきいきとした賑わいと活力あふれるまちづくり」				
	②項	道路・交通				
１－４施策の目的	バス路線や鉄道駅の整備、地下鉄６号線を延伸することにより、市民の移動手段を充実を図る。					

	平成２２年度評価（前期の成果）	平成２７年度評価（全期間の成果）
担当課評価		
総合評価		

● 施策評価の判定基準
Ａ ： 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
Ｂ ： 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

１－５総合計画における基本成果指標		基本成果指標名	前期（平成１８年度～平成２２年度）			全期間（平成２３年度～平成２７年度）			指標の定義
			目標値（単位）	実績値（単位）	達成率(%)	目標値（単位）	実績値（単位）	達成率(%)	
	①	鉄道の利便性	７０．０（%）			７５．０（%）			鉄道を利用する市民の利便性を高めるため、交通結節点として充実を図る指標
	②	路線バスの利便性に対する満足度	５０．０（%）			５０．０（%）			路線バスを利用する市民の利便性を高める指標
	③	ひまわりバスの利便性に対する満足度	６０．０（%）			７５．０（%）			利用者から見た運行状況の充実状況を表す指標

２■施策推進の状況

２－１施策全体に係る合計コストの推移（千円）		平成１８年度	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
	直接事業費	550	550								
	人件費	335	334								
	合計コスト	885	884								

３■施策の担当課による評価結果

３－1評価結果		平成１８年度	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
	単年度担当課評価	☑ 良好に進展	☑ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展
		☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない

３－２評価の内容	今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
平成18年度	名古屋市の野並から徳重までの地下鉄工事が始まっている。地下鉄の建設予定地である名古屋岡崎線の早期延伸も課題である。	地下鉄６号線の延伸のため、地下鉄誘致促進期成同盟会と合同での国、県、名古屋市への陳情を継続する。	豊明まつりでのＰＲグッズ配布や陳情活動を例年どおり実施した。息の長い活動であり、成果が出るには時間を要す。
平成19年度	地下鉄の延伸は、豊明市北部地域の開発とセットでないと厳しい状態である。	名鉄豊田新線のような事業形態となるよう、刈谷市、豊田市などに呼びかけて誘致運動を展開する方法を検討する。	相羽新市長、加藤新同盟会長により名古屋市、愛知県、国土交通省などに陳情をしていただいた。粘り強い活動が必要である。
平成20年度			
平成21年度			
平成22年度			
平成23年度			
平成24年度			
平成25年度			
平成26年度			
平成27年度			

４■参考情報

４－１　施策を構成する事務事業の評価情報			平成１８年度				平成１９年度			
番号	事務事業名称	成果指標と最終目標値(単位)	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価
1	地下鉄誘致活動の推進事業	地下鉄誘致促進の陳情箇所数　３０（箇所）	20(箇所)	B	1	B	20(箇所)	B	1	B
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										